



キャリア教育を柱とした中学校区 一貫教育の取組

玉野市立荘内中学校区
(荘内小学校・荘内中学校)

1 はじめに

玉野市には、7つの中学校区があります。それぞれの中学校区で、学校園が手を取り合って一貫した教育支援に取り組みとともに、子どもたちの成長のために強い学校教育の構築を目指して、「地域ぐるみの中学校区一貫教育」に取り組んでいます。さらに、これからの社会に生き

る子どもたちの社会的自立を実現する力を育成するためには、「キャリア教育」と「学力向上」

を一貫教育の柱とすることが大切であるという考えのもと、中学校区の全教職員が一丸となって、心に寄り添ったきめ細かな子どもの指導支援にあたる風土を醸成しています。

こうした中で、荘内中学校区(荘内小学校・荘内中学校)では、中学校区のキャリア教育目標のもと、就学前から小学校、中学校にいたるキャリア教育の全体像を明らかにしています。

2 具体的な取組

(1) 「学び合い」 協同学習の推進

小学校では、話し合い活動を通して「伝える力・聞く力」をつける、中学校では、小グループで課題を解決する中で「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指して「協同学習」に取り

組んでいます。

(2) 合同研修会

生重幸恵講師を招いてキャリア教育の研修を行いました。

(3) 児童会と生徒会の交流

読み聞かせや合同のあいさつ運動を実施したり、小中連携について話し合いをしたりしました。

(4) 講演会に招待

中学校での講演会(植松努さん)に小学校5・6年生も参加し、夢を大切にすることを学びました。

(5) 読書のすすめ

保幼小中の校園長を中心に「人生を豊かにする読書のすすめ」を作成しました。

3 代表的な取組

平成29年度「職業体験・起業体験プロジェクト」を受けて小学校では「職業体験フェスタ」を実施しました。

中学校では、全校を対象に「起業家精神育成出前講座」(玉野商業高校)、1年生を対象に「温玉めしづくり」「企業見学」を、

2年生を対象に「荘内中だっぴ」

「職場体験出前講座」を、3年生を対象に「キャリア教育講演会」を実施しました。

4 おわりに

こうした取組により、学力向上だけでなく、人間関係を構築する力もついていきています。今後もPDCAサイクルをもとに、キャリア教育を推進していきたいと考えています。

(荘内小学校 校長 前野 慶次)



荘内中学校で行った「だっぴ」



職業体験フェスタで銀行員からの説明を聞く児童